

従業員と企業の価値が相互に高まる環境づくり



Daigasグループは、人的資本は「価値創造の源泉」であると認識しています。労働人口が減少し労働観が多様化するなかでも、人材の獲得を拡大させ、多様な人材が集い、切磋琢磨し合うことで従業員の力が最大限発揮される環境づくりを進め、企業価値を高めていきます。

また、会社と人材の双方向のコミュニケーションを通じて事業活動を活性化させ、従業員と企業が成長し合う関係をつくります。

2024年度実績

女性管理職昇格者比率 **18.2%**

女性総合職採用比率 **39.4%**

ワークエンゲージメントスコア **52.2**

新卒・キャリア採用(総合職)合計数 **116人**

次世代経営人材の準備率 **260%**

2024年度までの進捗

急速に変化するビジネス環境においても活躍できる人材の獲得・育成を目指し、第二新卒採用の開始等、採用手法の拡充とともに採用数を拡大した結果、多様な人材を獲得することができました。自律的なキャリア形成支援として、社内インターンシップや社内副業制度を導入しました。

併せて、働きやすい職場環境の整備を進め、時間と場所に捉われない柔軟な働き方を推進してきました。

多様なキャリアや価値観を持った従業員の活躍推進においては、女性のキャリア教育の充実や、育児との両立支援等に取り組みました。これらの取り組みが評価を得て、女性活躍推進に優れた企業として「なでしこ銘柄」にはこれまでに7度選定されました。2024年度は共働き・子育てを可能にする性別を問わない両立支援に関する取り組みが特に優れた企業として「Nextなでしこ 共働き・子育て支援企業」に選定されました。

また、健康経営[※]にも取り組み、「Daigasグループ健康経営宣言」に加えて、健全な生活習慣を促す「行動指針“ヘルシー7”」を定め、“ヘルシー7”に基づいた健康増進活動を実施することで、従業員の生活習慣改善を目指しています。これらの取り組みを評価いただき、3年連続となる「健康経営銘柄2025」に選定されました。

[※]健康経営[®]はNPO法人健康経営研究会の登録商標です

具体的な取り組みは2025年9月公開予定の

□「人的資本レポート2025」 □「サステナビリティレポート2025」をご覧ください



取り組みの課題と今後の戦略

グループの事業拡大と事業ポートフォリオの多様化に対応するため、グループ全体での持続的な要員確保が重要です。カーボンニュートラルに関する技術開発やDX推進等の担い手を早期に拡充し、専門性の高い人材を含めた多様な要員を確保するとともに、経営戦略に必要な人材の育成、適所適材による個々の力を最大限発揮できる環境を構築するなどの取り組みを一層加速させていきます。例えば、定年延長などの人事制度改定により従業員の挑戦と成長を後押しし、個の活性化を推進していきます。